保健体育科(体育)学習指導案

指導者 大阪教育大学教育学部附属高等学校平野校舎 川井 悦子

日時 2002年11月15日 金曜日 10時 ~ 10時50分

場所 本校 体育館 2階アリーナ

学級 第2学年1,2,3組 女子 65名

第3学年ダンス選択者 男子 11名 女子 29名 計 105名

学習する運動 ダンス - It's all the world!! -

目標

心身を解き放して、リズムやイメージの世界に没入して踊ることが楽しい運動であり、仲間と交流をして踊ったり、発表しあったりする楽しさや喜びを味わうことができる運動である。日本の踊りや外国の踊りの文化的背景や動きの特徴を理解させる。自己の能力に応じた課題を選んで踊りを身につけたり、集団の動き方・空間の使い方を工夫したりすることができるようにする。互いのよさを認め合い、協力して練習したり、交流したり、発表したりすることができるようにする。グループの課題や自己の能力に応じた課題の解決を目指して、計画的な練習の仕方や発表に工夫することができるようにする。また、発表交流会の企画や運営ができるようにする。ゲストティーチャーを迎えることにより、人と人の関わり合いを大切にしていくことができるようにする。

指導計画

第2学年

全 17時間

区分	項目	時間
1 次	オリエンテーション	3
2 次	模倣・創作・演出・踊りこみ	1 2
3 次	発表・鑑賞	2

第3学年

全 15時間

区分	項目	時間
1次	オリエンテーション	2
2次	模倣・創作・演出・踊りこみ (ゲストティーチャーによる指導を含む)	12 (3)
3 次	発表 (全員文化祭希望になったため,2次の13 となる)	1

本時の目標本時は発表会

目標 それぞれの踊りを楽しんで踊り、その動きの特徴を観客に理解してもらい、 楽しく鑑賞してもらえるようにする。発表会が自主的に運営でき、安全に留意し て進行できるようようにし、発表会を持つ魅力を認識する。

学習過程

子省)	回住	
	学習活動	指導・支援
0	発表会をする	生徒の体調を把握する
	第6回 It's all the world!! 発表会	
	はじめの詞	舞台・会場が安全に活動
	1 ソーラン節	できるようになっている
	2 扇の舞	かどうかを確認する
	3 ボディーソックス	
	4 ダブルタッチ	それぞれの踊りの準備が
	5 こきりこ	できているかどうかを確
	6 ジャズダンス	認する
	7 傘踊り	
	8 フラメンコ	
	9 花笠音頭	
	10 タップダンス	
	11 ヒップホップ	
	終わりの詞	運営の各係の仕事がうま
		く進んでいるかどうかを
	運営	確認する
	受付・会場係	
	司会係	
	進行係	
	音響係	
	照明係	
	衣装・用具係	
	ビデオ撮影係	
	舞台の片付け	フロアー部分の片付けがまずで
		きているかを確認する

用具 省略

係分担

・受付・会場係	8人	外来者スリッパ案内・舞台、フットラ
		イトの準備、片付け
		資料は保護者には渡さない
・司会係	4名	進行と連絡を取り、司会・舞台片付け
_		

・照明(スポット)係 4名 ボール紙で明暗

・音響係	4名	進行の合図で音楽
		ビデオまでスポットを切らない
		終わりの詞が終われば、カーテン開ける
・進行係	3名	音響と連絡・次の準備確認
・ビデオ撮影・映写係	4名	フロアーとキャットウォークで撮影
		フロアーでビデオ映写
・衣装・用具係	3名	衣装、用具の準備、片付け
		柔道場に常駐で貴重品管理
・ソーラン節太鼓	2名	太鼓(附中生徒会室前の廊下に出てい
		るはず)の準備、片付け

片付け担当

- ・椅子・シート 太鼓(附中生徒会室)・傘その他用具 12名
- ・フットライト・台 その他ライト 7名

衣装・用具

1名

体育館一階ホールに、ダンス授業に使ったビデオテープ・生徒と共に工夫した衣装・今年のダンス授業のビデオテープを、自由に観ていただけるように置いております。どうぞ、ご覧下さい。

午後からの分科会は、一部の生徒も含めた会を考えております。生徒に直接聞いていただくことも可能ですので、ご参加よろしくお願いいたします。

このプログラムは希望者による文化祭での舞台発表の時のものです。

